



子どもの事故を防止しましょう

《日常生活における事故》

子どもは大人に比べて危険に対する認識が乏しく、危険を回避する能力が未熟です。家族など周囲の人が、過去にどのような事故が発生しているかを知り、事前に対策をとることで、重大な事故から子どもを守りましょう。

「怒やべらんやが」落ひぬ

◎怒やべらんやがからの落ちる事故を防ぐために

▽窓際やべらんやには、子どもが登れるようなものを置かない。

▽エアコンの室外機、植木鉢などを置く場所にも注意しましょう。

▽べらんやへの出入口の窓などには、鍵を二重に設ける等の措置を講じましょう。

窓際では、ソファや室内用ジャングリズムを足場にしたと推定され



る事故も発生しています。子どもは日々成長し、行動範囲が広がってきます。昨日上れなかった場所に、今日は上っているかもしれません。こんな事故がおきています！

【事例】出窓から転落

自宅4階にて親が目を離れた際に、1歳の男児が椅子を使って出窓から景色を眺めており、その後網戸を突き破り地上に転落した。

ものがつまる等

6か月になったら、何でも口に入れたがる傾向があります。窒息は放置すれば死に至る危険な事故です。

◎窒息や誤飲を防ぐために

▽家の中は、子どもの目の高さで危険がないかチェックする。(誤飲する可能性があるものを、子どもの手の届くところに置かない)

▽灯油、ボタン電池など、誤って飲み込んだ時に危険性の高いものは何かを知っておく。

▽食べ物、年齢に応じた大きさや形にして食べさせる。食事中びっくりさせない。

こんな事故がおきています！

【事例】ビー玉を誤飲事故

3歳の女兒が、自宅にてビー玉で遊んでいたところ誤って飲み込んで



しまい、両親が除去しようとしたが取れなかったため救急要請した。問合せ先 丹羽広域事務組合消防本部 部予防課 ☎95-5158

—普通救命講習会—  
日時 5月18日(日)  
午前9時から正午  
場所 丹羽消防署 扶桑出張所  
申込みおよび問合せ先  
丹羽消防署本署 ☎95-5151  
大口出張所 ☎95-0119

あなたのお手元に災害時の緊急情報をお知らせする！

防災・防犯メール配信サービス

**あんしん・安全ねっと**

携帯電話からの登録方法 携帯電話から下記メールアドレスへ空メールをお送りください。送信された携帯電話のメールアドレスあてに「本登録」の手順をご案内します。oguchi@entry.mail-dpt.jp

※QRコードを使用できる機種をお持ちの方は右のQRコードをお使いください。迷惑防止のためのドメイン指定が必要な方は town.oguchi.lg.jp、アドレス指定が必要な方は bousai@town.oguchi.lg.jp を許可してください。

新入学児の安全を願って

3月19日(火)、商工会女性部の皆さんが役場を訪れ、交通安全のお守りを寄贈されました。

お守りは、今春市内の小学校に入学する児童が安全に登下校できるように女性部員が手作りし、大縣神社にて交通安全祈願したものです。各小学校を通じて新入学児童に配られます。

